


安全データシート

<p>1.化学物質等及び会社情報</p> <p>化学物質等の名称 製品コード 会社名 住所 担当部署 電話番号 FAX番号 化学品の推奨用途、使用上制限</p>	<p>酸化アルミニウム R G - 4 0 岩谷化学工業株式会社 滋賀県湖南市菩提寺 327-14 営業部東部グループ 0748-74-0321 0748-74-2469 触媒、セラミックス原料、蛍光体材料、硝子原料等</p>
<p>2.危険有害性の要約</p> <p>GHS分類</p> <p>・物理化学的危険性</p> <p>・健康に対する有害性</p> <p>・環境に対する有害性</p>	<p>火薬類 : 分類対象外</p> <p>可燃性／引火性ガス : 分類対象外</p> <p>可燃性／引火性エアゾール : 分類対象外</p> <p>支燃性／酸化性ガス類 : 分類対象外</p> <p>高压ガス : 分類対象外</p> <p>引火性液体 : 分類対象外</p> <p>可燃性固体 : 区分外</p> <p>自己反応性物質 : 分類対象外</p> <p>自然発火性液体 : 分類対象外</p> <p>自然発火性固体 : 区分外</p> <p>自己発熱性物質 : 区分外</p> <p>水と接触して可燃性／引火性ガスを発生する物質 : 区分外</p> <p>酸化性液体 : 分類対象外</p> <p>酸化性個体 : 区分外</p> <p>有機過酸化物 : 分類対象外</p> <p>金属腐食性物質 : 分類できない</p> <p>急性毒性（経口） : 区分外</p> <p>急性毒性（経皮） : 分類できない</p> <p>急性毒性（吸入：ガス） : 分類対象外</p> <p>急性毒性（吸入：蒸気） : 分類できない</p> <p>急性毒性（吸入：粉塵、ミスト） : 分類できない</p> <p>皮膚腐食性／刺激性 : 分類できない</p> <p>眼に対する重篤な損傷／眼刺激性 : 分類できない</p> <p>呼吸器感作性 : 分類できない</p> <p>皮膚感作性 : 分類できない</p> <p>生殖細胞変異原性 : 分類できない</p> <p>発がん性 : 区分外</p> <p>生殖毒性 : 分類できない</p> <p>標的臓器／全身毒性（単回暴露） : 区分3（気道刺激性）</p> <p>標的臓器／全身毒性（反復暴露） : 区分1（肺、吸入）</p> <p>吸引性呼吸器有害性 : 分類できない</p> <p>水生環境有害性物質・急性 : 分類できない</p> <p>水生環境有害性物質・慢性 : 分類できない</p>

<p>ラベル要素</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 絵表示又はシンボル ・ 注意喚起語 ・ 危険有害性情報 ・ 注意書き 	<p>健康有害性、感嘆符</p>  <p>危険 警告</p> <p>呼吸器への刺激のおそれ 長期にわたる又は反復暴露による臓器（肺）の障害</p> <p>屋外または換気のよい区域でのみ使用すること。 取り扱い後はよく手を洗うこと。 吸入した場合、被災者を新鮮な空気のある場所に移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。 気分悪い時は、医師の手当て、診断を受けること 容器を密閉して換気の良いところで保管すること。 内容物、容器を国又は都道府県の規則に従って廃棄すること。</p>
<p>3.組成、成分情報</p> <p>物質</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 化学名又は一般名 別名 ・ 化学式 ・ 官報公示整理番号 (化審法・安衛法) ・ CAS 番号 ・ EINECS 番号 ・ 分類に寄与する不純物及び安定 化添加物 ・ 濃度または濃度範囲 	<p>酸化アルミニウム (Aluminium Oxide) アルミナ (Alumina)</p> <p>Al_2O_3</p> <p>(1) - 23</p> <p>1344-28-1</p> <p>215-691-6</p> <p>情報なし</p> <p>99.99% 以上</p>

<p>4.応急措置</p> <ul style="list-style-type: none"> ・吸入した場合 ・皮膚に付着した場合 ・眼に入った場合 ・飲み込んだ場合 ・予想される急性症状および遅延性症状 ・医師に対する特別注意事項 	<p>新鮮な空気のある場所に移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させる。気分が悪い時は、医師に連絡すること。</p> <p>皮膚を速やかに洗浄すること。</p> <p>清浄な水で洗浄する。必要があれば眼科医の手当てを受ける</p> <p>速やかに口をすすぎ、直ちに医師に連絡すること。</p> <p>眼、上気道の刺激、眼の発赤、咳</p> <p>情報なし</p>
<p>5.火災時の処置</p> <ul style="list-style-type: none"> ・消火剤 ・使ってはならない消火剤 ・特有の危険有害性 	<p>本物質は不燃性。周辺の火災に適応した消火剤を使用する。</p> <p>情報なし</p> <p>情報なし</p>
<p>6.漏出時の措置</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人体に対する注意事項 ・環境に対する注意事項 ・封じ込め及び浄化方法と機材 	<p>こぼれた場合は、発塵のないように回収する 作業者は適切な保護具（防塵マスク）を着用</p> <p>特に無し</p> <p>漏洩物を掃き集めて密閉できる容器に回収し、後で廃棄処理する。</p>

<p>7.取り扱い及び保管上の注意</p> <p>取り扱い</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 取り扱い予防措置 ・ 保管 	<p>なるべく粉塵の発生、拡散を避ける必要により、局所排気装置を設置</p> <p>吸湿しないように密閉し、保管する。</p>
<p>8.暴露防止及び保護措置</p> <p>管理濃度</p> <p>許容濃度</p> <p>設備対策</p> <p>保護具</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 呼吸器の保護具 ・ 手の保護具 ・ 眼の保護具 ・ 皮膚及び身体の保護具 	<p>設定されていない</p> <p>TLV-TWA : 10 mg/m³ (アスベスト不含、結晶性シリカ 1%未満の微粒子) (ACGIH)</p> <p>吸入性粉塵 0.5mg/m³ 総粉塵 2mg/m³ (日本産業衛生学会)</p> <p>必要により 1 mg/m³、局所排気装置を設置する。</p> <p>防じんマスクを使用する。 適切な保護手袋を着用 必要に応じて保護眼鏡着用 保護衣、安全靴等の保護具を着用する。</p>
<p>9.物理的及び化学的性質</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 外観等 ・ 臭い ・ 引火点、自然発火温度 ・ pH ・ 粒度 	<p>白色粉末</p> <p>無臭</p> <p>不燃性</p> <p>データなし</p> <p>0.5 μm</p>
<p>10.安定性及び反応性</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 安定性 ・ 危険有害反応性可能性 ・ 避けるべき条件 ・ 混触危険物質 ・ 危険有害性のある分解性生物 	<p>安定である。</p> <p>なし</p> <p>粉塵の発生、拡散</p> <p>なし</p> <p>なし</p>
<p>11.有害性情報</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 急性毒性 ・ 皮膚腐食性／刺激性 ・ 眼に対する重篤な損傷／刺激性 ・ 呼吸器感受性又は皮膚感受性 ・ 生殖細胞変異原性 ・ 発がん性 ・ 生殖毒性 ・ 特定標的臓器／全身毒性 (単回暴露) ・ 特定標的臓器／全身毒性 (反復暴露) ・ 吸引性呼吸器有害性 	<p>データなし</p> <p>データなし</p> <p>データなし</p> <p>データなし</p> <p>データなし</p> <p>データなし</p> <p>データなし</p> <p>データなし</p> <p>呼吸器への刺激のおそれ</p> <p>長期にわたる又は反復暴露による臓器 (肺) の障害</p> <p>データなし</p>

12.環境影響情報	情報無し
13.廃棄上の注意 <ul style="list-style-type: none"> ・ 残余廃棄物 ・ 汚染容器及び包装 	<p>廃棄においては、関連法規ならびに地方自治体の基準に従う危険物廃棄処理地に埋め立てる</p> <p>洗浄してリサイクルまたは地方自治体の基準に従って処分</p>
14.輸送上の注意 <p>特別の安全対策</p> <p>UN No</p>	<p>輸送手段は問わない。(車両、船舶、航空機等、全て可)</p> <p>特別の安全対策は必要ないが、輸送に際しては、容器の破損、腐食、漏れのないように積み込み、発塵のないように取り扱うこと。</p> <p>該当しない。</p>
15.適用法令 <ul style="list-style-type: none"> ・ 労働安全衛生法 ・ じん肺法 	<p>名称等を通知すべき有害物（法第57条の2、施行令第18条の2別表第9第189号）</p> <p>施行規則第2条別表 粉塵作業（アルミナ、粉じん）</p>
16.その他の情報 <ul style="list-style-type: none"> ・ SVHC（高懸念化学物質） ・ 引用文献 	<ol style="list-style-type: none"> 1) 許容濃度の勧告 2) 日本産業衛生学会 3) 国際化学物質カード 4) 厚生労働省 職場の安全サイト